

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	487 筑波山梅林及びその周辺整備事業					
予算科目	01-070103-11			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約	128			係名	観光施設係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（間接）	
個別計画	筑波山梅林及び周辺整備計画 等			事業期間	毎年度	
根拠法令等	自然環境整備交付金			SDGs	15陸の豊かさを守ろう	

事業の概要

対象	市民、観光客
目的	筑波山観光の利便性と魅力を向上し、周辺観光産業の活性化を図るとともに、筑波山観光の閑散期の解消に寄与する。
概要 (取組内容)	筑波山梅林及びその周辺における魅力ある観光資源をいかし、訪れる人々に安全で充実した時間を過ごしてもらおうための観光施設等の整備を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	62,549	163,000	4,000	
	決算額	(千円)	31,982	13,389	10,456	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	30,866	13,389	9,856	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	600	0	0
		その他	(千円)	1,116	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	9,462	7,399	7,306	7,306	7,306	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	400.00	250.00	206.00	206.00	206.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ及び広報誌での情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	筑波山観光客入込数 (万人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0
	実績	250.0	228.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	1月から12月までの実績値						

2	指標名	市営筑波山駐車場利用台数（普通車）（台）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	86,600.0	86,600.0	86,600.0	86,600.0	86,600.0	86,600.0
	実績	76,166.0	68,492.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	市営筑波山駐車場利用台数（大型車）（台）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0
	実績	1,017.0	622.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	梅まつり来場者数（万人）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	13.0	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	筑波山観光案内所の裏面にある擁壁について、測量／設計を実施し、それに伴う改築工事を行った。また、観光用水の安定供給のため管路改修の測量設計を行った。	
成果	筑波山観光案内所改築に向けた現観光案内所の解体及び仮設観光案内所の設置を行った。また、同敷地に接する擁壁の改築設計を行い、改築工事を開始することができた。	
課題	業務	筑波山観光案内所については令和4年4月の開所を目指し改築工事を行っていくため、工程に余裕がないことから、関係機関との密な連絡調整を行い工事を完了する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	筑波山観光案内所改築において関係機関と密な連絡調整を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	筑波山観光客に対する利便性向上及び魅力発信につながる観光施設を整備するため。

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	488 筑波山麓整備事業					
予算科目	01-070103-11			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約				係名	観光施設係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	筑波山周辺観光整備基本構想、第2次つくば市観光基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	15陸の豊かさを守ろう	

事業の概要

対象	市民、観光客
目的	山麓地域の活性化を図るとともに、行楽シーズンに集中する筑波山観光への分散を図る。
概要 (取組内容)	観光誘導及び地域活性に寄与するため、自然景観に配慮した利便施設を整備する。 観光案内看板の設置

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	148	148	148	
	決算額	(千円)	6,372	12,240	100	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,372	12,240	100	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,367	4,070	1,700	1,700	1,700	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.60	0.25	0.25	0.25
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ及び広報誌での情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	観光客入込数 (万人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	424.0	427.0	430.0	0.0	0.0	0.0
	実績	425.0	272.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	1月から12月までの実績値					

2	指標名	宝篋山入込客数 (万人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	9.5	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	1月から12月までの実績値					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	宝篋山の登山客の増加に伴い行楽シーズン中の駐車場が不足するため、新たな駐車場用地取得について検討及び交渉を行った。	
成果	駐車場用地について、地権者と用地交渉を進めてきたが、契約には至らなかった。宝篋山の国有林野内にある登山コースの整備等を行い、利用者の利便性向上を図った。	
課題	業務	宝篋山の登山客の増加に伴い駐車場が不足しているため、新しい駐車場の確保が必要となっている。
	組織、予算等	特になし
改善目標	新しい駐車場の整備に向けて駐車場用地購入を引き続き行う。現在確保している臨時駐車場への誘導を行い、利用の促進を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	宝篋山の登山客が増加し、駐車場が不足しているため、臨時駐車場の開設や新しい駐車場の整備が望まれているため。	

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	489 観光施設維持管理事業					
予算科目	01-070103-12			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約				係名	観光施設係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第2次つくば市観光基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	15陸の豊かさを守ろう	

事業の概要

対象	市民、観光客
目的	つくば市の魅力向上を図る。
概要 (取組内容)	快適で魅力ある観光地として、観光施設を適正に管理する。 筑波山頂施設維持管理、市営駐車場維持管理 観光案内施設維持管理、梅林維持管理 宝篋山休憩施設維持管理、荃崎地区観光施設維持管理

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	125,085	121,418	121,418	
	決算額	(千円)	91,532	137,899	97,557	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	25,163	72,908	39,091	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	66,369	64,991	58,466	0	0
人件費	人件費計	(千円)	12,988	14,620	11,252	11,252	11,252	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.60	2.00	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	683.00	428.00	428.00	428.00	428.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ及び広報誌での情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	観光客入込数 (万人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	424.0	427.0	430.0	0.0	0.0	0.0
	実績	425.0	272.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	1月から12月までの実績値					

2	指標名	市営筑波山駐車場利用台数（普通車）（台）					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	86,600.0	88,660.0	88,660.0	88,660.0	88,660.0	88,660.0
	実績	76,166.0	68,492.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	市営筑波山駐車場利用台数（大型車）（台）					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0
	実績	1,017.0	622.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	筑波山女体山側公衆トイレ、深峰歩道の整備について、茨城県に対し要望を行った。 宝篋山のトイレについては、看板を設置するなど注意喚起を行った。	
成果	茨城県と調整し、筑波山女体山側公衆トイレ及び深峰歩道の整備について、次年度に改修工事を実施することとなった。 筑波山梅林木道の修繕工事や各施設の故障等に対し迅速に修繕を行うなど、観光客の利便性及び安全を確保することができた。	
課題	業務	市営駐車場について、法面の崩れや白線の薄れなど経年劣化が進み改修が必要となっている。 注意喚起は行っているものの、宝篋山バイオトイレの故障が依然多発している。
	組織、予算等	土木工事については担当課で工事を実施するため、専門的な知識及び経験のある職員が必要である。
改善目標	市営駐車場の改修を行い利用者の利便性の向上を図る。宝篋山バイオトイレについては、見回りの強化や更なる注意喚起を行うなどし、適正な維持管理に努める。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	494 くさざき夢まつり事業					
予算科目	01-070103-13			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約				係名	観光イベント推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	第2次つくば市観光基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	15陸の豊かさを守ろう	

事業の概要

対象	市民
目的	地域活性化及び交流の促進を図る。
概要 (取組内容)	地域のふれあいの場としてS49年から商工産業祭、H12年度からひまわりまつりとして開催され、地域のお祭りとして定着している。 現在は、地域活性化を促進するため、茎崎地区の区長会やPTAの関係団体等で実行委員会を組織し、より地域に根ざした市民参加型のイベントとして実施している。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	600	600	600	
	決算額	(千円)	600	600	17	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	600	600	17	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,611	3,534	685	1,655	1,655	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.50	0.10	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	80.00	57.50	2.00	120.00	120.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	区会回覧での情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	くさざき夢まつりへの来場者数 (人)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	7,000.0	7,000.0	7,000.0	7,000.0	7,000.0	7,000.0
実績	8,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(令和2年度は新型コロナウイルスの影響で中止)					

2	指標名	くさざき夢まつりへの出店団体数 (団体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	29.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(令和2年度は新型コロナウイルスの影響で中止)					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	事務局体制の確立・強化に向けて支援・指導を行った。	
成果	新型コロナウイルスの影響でイベントは実施しなかったが、必要最低限の補助金を交付し、次年度以降もイベントが行えるよう支援を行った。 中止判断や周知について助言を行った。	
課題	業務	事務局体制確立・強化のため引き続き支援をする必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	引き続き実行委員会事務局体制の確立及び強化を支援する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	1	市が関与する度合が低く、民間等への移管の検討が必要である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	495 つくば観光コンベンション協会補助事業					
予算科目	01-070103-14			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約				係名	観光振興係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	第2次つくば市観光基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	観光客
目的	行政を超えた領域の観光事業の充実を図る。
概要 (取組内容)	観光コンベンション協会に対する指導、助言を行い適正な運営を図る。 誘客のための観光キャンペーンやイベント実施の際に連携を図る。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	45,621	45,621	45,621	
	決算額	(千円)	41,275	41,275	45,621	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	41,275	41,275	45,621	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,450	0	1,360	1,360	1,360	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.00	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	15.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	観光入込客数 (万人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	424.0	427.0	430.0	0.0	0.0	0.0
	実績	425.0	272.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき、観光入込客をカウント 1月から12月までの実績値（年集計）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルスの影響により海外からの誘客を目的としたインバウンド事業については実施することができなかった。	
成果	財政の支援を行い協会経営の安定化と観光誘客の推進が図れた。 コロナ禍での観光コンベンション協会の運営・予算執行等について助言・指導を実施した。	
課題	業務	コロナ禍での観光誘客、コロナ収束後を見据えた観光需要回復のための事業展開が必要となる。
	組織、予算等	特になし
改善目標	観光コンベンション協会と連携し、コロナ禍及びコロナ収束後を見据えた観光誘客の促進が図れる事業の検討を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	496 観光振興事業						
予算科目	01-070103-14			担当部課	経済部観光推進課		
市長公約	127-1			係名	観光振興係		
戦略プラン				新規・継続	継続		
				事業分類	自治事務（任意）		
				事業体制	一部委託		
個別計画	第2次つくば市観光基本計画			事業期間	毎年度		
根拠法令等	特になし			SDGs			

事業の概要

対象	観光客
目的	つくば市の観光産業の振興を促進するとともに、地域経済の活性化を図る。
概要 (取組内容)	市内の観光情報の発信（つくば市の魅力を紹介することにより、市外からの多くの方に来訪いただき、ひいてはリピーターの増加を目指す。） 観光ガイドブックの作成及び効果的な配布、メディアへの情報発信等を積極的に実施する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	17,482	19,219	6,205	
	決算額	(千円)	11,268	16,916	12,334	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	11,268	16,916	12,334	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,944	5,427	8,718	8,840	5,440	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.80	1.10	1.30	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	120.00	0.00	504.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	HP等での観光情報発信
企画・立案、計画	第3次つくば市観光基本計画策定への市民委員の参加
実行	特になし
評価、検証	第3次つくば市観光基本計画策定への市民委員の参加

指標の推移

1	指標名	観光入込客数 (万人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	424.0	427.0	430.0	0.0	0.0	0.0
	実績	425.0	272.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき、観光入込客をカウント 1月から12月までの実績値					

2	指標名	インバウンド向けウェブサイトアクセス数 (PV)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,500.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0
	実績	6,314.0	3,596.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	Web上の訪日観光メディアMATCHAページのアクセス数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	インバウンド対策として、訪日外国人に向けた更なる観光情報の発信の強化として、多言語観光情報サイト「Guidoor」を導入した。	
成果	訪日外国人に向けた観光情報の発信強化を実施することができた。 筑波山の豊かな自然をいかした観光アウトドア体験の充実を目的に、筑波ふれあいの里をアウトドア観光の拠点とするための基本構想を策定した。 第3次つくば市観光基本計画策定委員会を設置し、計画策定に向けた取組みを進めることができた。	
課題	業務	訪日外国人誘客の強化のため、多言語観光情報サイト「Guidoor」掲載の観光地情報を拡充する必要がある。 滞在型観光を推進するため、民間事業者等と連携した観光振興の取組みを強化する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	多言語観光情報サイト「Guidoor」への観光地情報の追加掲載を進めていく。 民間事業者等と連携した施策の検討をつくば観光コンベンション協会等と行う。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	497 つくば市学術会議支援事業					
予算科目	01-070103-14			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約				係名	観光振興係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	第2次つくば市観光基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	市民、観光客
目的	つくば市内における学術会議の開催促進を図る。
概要 (取組内容)	学術会議主催者に対する支援策の一環として補助金交付及び開催準備金の貸付を実施し、それに伴う窓口業務及び広報活動をつくば観光コンベンション協会へ事務委託する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	22,437	24,445	24,445	
	決算額	(千円)	13,712	26,747	770	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	13,712	23,747	770	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	3,000	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,156	2,035	1,360	1,360	1,360	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	15.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	学術会議等の開催、参加
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	国際会議開催数 (回)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	50.0	53.0	56.0	59.0	63.0	65.0
	実績	63.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	市内で開催された学術会議（MICE）の回数※目標値は、H27年度「まち・ひと・しごと創生事業」評価指数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルスの影響により積極的な学会会議誘致PR活動が出来なかった。	
成果	新型コロナウイルス感染拡大防止対策に対応したメニューとして、令和3年度に開催する会議において、会議参加者一人に対し100円の補助金の増額ができる体制を整えた。	
課題	業務	コロナ禍及びコロナ収束後に向けた学会会議誘致活動の進め方について検討する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	コロナ禍及びコロナ収束後に向けた学会会議開催誘致活動について、茨城県・観光コンベンション協会等と連携し、学会会議の開催動向を注視しながら進めていく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	498 筑波山交通渋滞対策事業					
予算科目	01-070103-14			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約				係名	観光振興係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第2次つくば市観光基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	市民、観光客
目的	春と秋の行楽シーズンを中心に多くの観光客が筑波山を訪れることによる渋滞等の緩和
概要 (取組内容)	ゴールデンウィーク及び秋の行楽シーズンに関係機関と連携し筑波山の交通渋滞対策として、渋滞情報や駐車場の情報を発信、混雑箇所への警備員の配置、看板設置によるパープルライン方面への迂回誘導を実施する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	3,274	3,092	3,092	
	決算額	(千円)	3,185	1,839	1,182	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,185	1,839	1,182	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,739	0	3,916	3,400	3,400	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.00	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	250.00	0.00	210.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	HP等で渋滞情報の発信、迂回路看板の掲示
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	渋滞対策実施日数 (日)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0
	実績	20.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	春と秋に実施した渋滞対策の対応日数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和2年度秋の筑波山渋滞対策の中で、登山道の混雑緩和対策を検討するため、女体山山頂、筑波山登山道の混雑状況の調査を実施した。	
成果	つくば駅～筑波山区間の4地点で所要時間を掲示し観光の分散化を図った。 筑波山麓に設けた臨時駐車場から筑波山観光案内所までつくば道を利用したタクシーによる輸送（パークアンドライド）を実施した。 ※パークアンドバスライドについては新型コロナ感染拡大防止のため実施しなかった。	
課題	業務	交通渋滞に関しては更なる渋滞解消のため、新たな対策の検討をする必要がある。 女体山山頂や筑波山登山道でも激しい混雑が発生することから、早急な対策をする必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	交通渋滞に関して新たな渋滞対策を検討するとともに、女体山山頂、筑波山登山道の混雑緩和の対策について、より効果的な対策の検討を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	499 おもてなし観光推進事業					
予算科目	01-070103-14			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約				係名	観光振興係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	第2次つくば市観光基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	市民、観光客
目的	つくば市を訪れた方の満足度の向上を図る。
概要 (取組内容)	観光コンベンション協会への委託（観光ボランティアガイドの育成） つくば市内での観光ガイド

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	10,346	8,636	8,636	
	決算額	(千円)	9,251	9,760	9,868	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	9,251	9,760	9,868	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,474	1,357	3,400	3,400	3,400	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	25.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ボランティアガイド研修
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	筑波山観光入込客数 (万人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0
	実績	250.0	228.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく、筑波山観光入込客をカウントした値（年集計）						

2	指標名	ボランティアガイド登録人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	50.0	52.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ボランティアガイドのスキルアップとして、筑波山周辺だけではなく、県域の情報を学ぶことのできる研修を実施した。	
成果	新型コロナウイルスの影響により、例年水準でのボランティアガイドの実施は出来なかったが、実証実験として、ボランティアガイドによる筑波山でのリモートガイドを実施し、新しい生活様式に即した手法を試みることができた。 新型コロナウイルスの影響により、ネイチャーガイドの実施が出来なかった。	
課題	業務	コロナ禍及びコロナ収束後を見据えたボランティアガイド及びネイチャーガイドの活動方法について検討する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	観光ボランティアガイド及びネイチャーガイドについて、つくば観光コンベンション協会等と連携し、コロナ禍及びコロナ収束後を見据えた活動内容の検討を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	506 観光客動態調査事業					
予算科目	01-070103-15			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約				係名	観光振興係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第2次つくば市観光基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	市民、観光客
目的	観光施策の適正な実施及び推進に必要な基礎資料を得る。
概要 (取組内容)	つくば市内の代表的な見学可能な研究施設等及び筑波山への入込数を調査し、県に報告する。（委託）筑波山は交通量調査から入込客数を測定し、その他については各施設から報告を受け、県に報告する。なお、通年調査の他、集客数の大きいイベントの来場者数も報告を行っている。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	402	328	328	
	決算額	(千円)	349	402	271	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	238	286	271	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	111	116	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	756	0	680	680	680	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.00	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	筑波山・宝篋山の観光客入込数調査及び筑波山観光案内所でのアンケート調査
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	観光客（筑波山・宝篋山観光客）入込数調査日数 (日)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	11.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	筑波山での交通量調査日数					

2	指標名	観光入込客数 (万人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	424.0	427.0	430.0	0.0	0.0	0.0
	実績	425.0	272.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	1月から12月までの実績値 観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく観光入込客をカウントした値（年度集計）					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	宝篋山の登山口について、追加調査個所の検討をしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施には至らなかった。
成果	つくば市内の代表的な研究施設（見学受入施設）等からの情報収集及び筑波山での調査を行ったことで、つくば市の入込客数を把握することができた。 ※筑波山は交通量調査から入込客数を測定し、その他については各施設から報告を受けた数値を県に報告した。
課題	業務 宝篋山については、登山口が複数あるため、調査方法や調査箇所の追加を検討する必要がある。 組織、予算等 特になし
改善目標	宝篋山の調査については、新型コロナウイルス感染症の動向を注視しながら、調査方法や調査個所の追加を検討する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	039 筑波山麓イベント事業					
予算科目	01-070103-13			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約				係名	観光イベント推進係	
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第2次つくば市観光基本計画（H29年4月策定）			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	15陸の豊かさを守ろう	

事業の概要

対象	市民、観光客
目的	北部地区の観光誘客と地域振興を図る。
概要 (取組内容)	地元物産のPR・販売と北部地区の観光資源の周知・PRを行うためのイベント

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,342	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	680	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	来場者数 (人)						成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	0.0	5,000.0	5,000.0	5,000.0	5,000.0	5,000.0	5,000.0
実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要							

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	新型コロナウイルスの影響で開催を中止した。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	-	今年度で事業が終了する。

方向性

方向性	廃止
理由	同時期に地域住民が主体となり行われている「筑波山麓秋祭り」の支援を拡大することとし、筑波山麓イベントは実施しないこととした。

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	040 筑波山観光用水安定供給事業					
予算科目	01-070103-11			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約	131			係名	観光施設係	
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	期間限定複数年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	市民、観光客					
目的	筑波山観光用水として使用している水源の湧水量が減少し、また、老朽化により送水管の漏水が多発している筑波山観光用水の安定供給に向けた、修繕工事等を実施することで、観光客の利便性向上を図る。					
概要 (取組内容)	送水管の敷設替え工事の実施、上下水道管の設置検討					

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	23,096	151,089	357	
	決算額	(千円)	0	0	18,054	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	2,909	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	15,145	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	7,090	6,967	6,800	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	118.00	68.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	関係者への湧水量調査結果の情報提供
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	筑波山頂水道の水源からの水量が年々減少して枯渇の危機が増しているため、補助金を活用した管路改良工事を実施し、渇水対策を行う。	
成果	筑波山頂水道管路改良工事の実施に当たり、測量設計を実施し、工法等の検討を行った。	
課題	業務	天候等により工事工程がタイトになることが想定されるため、確実な工程管理を行う必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	貴重な水を効率よく活用するため、老朽化し漏水している管路の修繕を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	筑波山観光用水である筑波山山頂水道の水源の湧水量をモニタリングし、渇水状況を継続的に調査する。また、緊急対策として、漏水が多発している老朽化した管路を更新する。	

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	491 まつりつくば事業					
予算科目	01-070103-13			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約				係名	観光イベント推進係	
戦略プラン	I-2	2	1	観光イベントの開催	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（直接）
個別計画	第2次つくば市観光基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	15陸の豊かさを守ろう

事業の概要

対象	市民、観光客
目的	つくばの魅力を融合させ、みんなが参加出来る、つくば市最大の夏祭りとして多くの市民や来訪者に愛される祭りを目指し、観光の振興と市のイメージアップを図る。
概要 (取組内容)	つくばならではの魅力あるコンテンツを通じて、自然、歴史、科学が調和した街で、来訪者や祭りに関わる誰もが楽しめる参加型のイベントを開催する。また、来場者の安心安全に配慮したイベント、会場づくりを行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	30,800	30,800	2,630	
	決算額	(千円)	25,500	30,000	1,868	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	25,500	30,000	1,868	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	22,801	14,993	12,307	13,665	13,665	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	1.80	1.80	1.80
		正職員時間外勤務	(時間)	3,500.00	579.75	27.00	580.00	580.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページやSNSでの情報発信
企画・立案、計画	ポスター・チラシデザインを募集 イベントの企画運営ができる団体等を募集
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	来場者数 (人)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	470,000.0	4,700,000.0	470,000.0	470,000.0	470,000.0	470,000.0
実績	480,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	主催者発表（令和2年度は新型コロナウイルスの影響で中止）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	例年、協賛を依頼している企業等に対し、中止の通知を送付するとともに、次年度以降の協賛依頼を行った。	
成果	4月に臨時の大会本部会議を書面で実施し、開催の中止を判断した。 関係機関等に開催中止の周知を行った。 次年度実施に向けて通年必要となる経費（維持費）に対して補助金を交付し支援を行った。	
課題	業務	新型コロナウイルスの感染状況に応じた形のイベント開催を検討する必要がある。
	組織、予算等	感染症対策に伴う経費や警備員・作業員等の人件費高騰などにより支出の増大が見込まれることから、更なる財源の確保が必要である。
改善目標	引き続き、新規協賛企業の発掘など自己財源の確保に努める。 また、新型コロナウイルスの影響下でも実施できるイベントの検討を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	493 つくばフェスティバル事業					
予算科目	01-070103-13			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約				係名	観光イベント推進係	
戦略プラン	I-2	2	1	観光イベントの開催	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（直接）
個別計画	第2次つくば市観光基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	15陸の豊かさを守ろう

事業の概要

対象	市民、観光客
目的	市内外の方々に世界各国の文化とふれあう機会を提供するとともに、つくばの魅力や国際都市つくばをアピールし、つくばセンター地区の活性化を図る。
概要 (取組内容)	世界各国の文化と触れ合える飲食・体験ブースやステージに加え、「科学の街つくば」らしい各種体験・参加ブースなど「ふれあい、そして国際交流」をテーマにした春のイベントを開催する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	4,500	4,500	4,500	
	決算額	(千円)	4,300	4,300	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,300	4,300	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,646	4,226	3,543	4,260	4,260	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	450.00	338.75	58.00	350.00	350.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページや広報紙での情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	つくばフェスティバルへの来場者数 (人)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	140,000.0	150,000.0	150,000.0	150,000.0	150,000.0
	実績	150,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	主催者発表（令和2年度は新型コロナウイルスの影響で中止）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	例年、協賛を依頼している企業等に対し、中止の通知を送付するとともに、次年度以降の協賛依頼を行った。	
成果	4月に実行委員会の臨時会議を開催し、開催中止を判断した。 各関係企業等に中止の周知を行った。	
課題	業務	新型コロナウイルスの感染状況に応じた形のイベント開催を検討する必要がある。
	組織、予算等	感染症対策に伴う経費や警備員・作業員等の人件費高騰などにより支出の増大が見込まれることから、更なる財源の確保が必要である。
改善目標	引き続き、新規企業の発掘など財源の確保に努める。 また、新型コロナウイルスの影響下でも実施できるイベントの検討を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	492 森林体験パーク施設管理事業					
予算科目	01-070103-12			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約				係名	観光施設係	
戦略プラン	I-2	2	2	体験型観光の推進	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	特になし				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	15陸の豊かさを守ろう

事業の概要

対象	市民、観光客
目的	市有地の保全を図りながら、新たな観光の活性化に繋げる。
概要 (取組内容)	筑波山の自然をテーマに森林を活用した自然共生型アウトドアパークとして、魅力ある通年型観光施設を提供する。 また、快適で安全な施設利用を提供するため、装具の更新やコース内の安全管理、樹木医による立木の調査により適正な維持管理を行う。 ※PR：ホームページやチラシの配布での情報発信、つくば市民の日キャンペーンや梅まつりでのイベント共催

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	3,667	5,422	3,667	
	決算額	(千円)	0	0	1,442	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	1,442	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	1,700	3,400	3,400	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.25	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページや広報紙、チラシ配布での情報発信
企画・立案、計画	アンケート
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	施設利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0
	実績	0.0	10,337.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I-2-②豊かな資源をいかした観光の推進)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	施設修繕や使用物品の修繕を行うなど、適正な施設の維持管理を行った。	
課題	業務	新型コロナウイルスの影響で減少した利用者呼び戻すため、更なる魅力の向上を図る必要がある。老朽化した施設があるため引き続き施設の修繕を行っていく必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	利用者を増加させるため、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を行うとともに、キャンペーンや団体割等の広報を実施する。 老朽化した施設の修繕を行い利用者の安全を確保する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	500 フットパス事業					
予算科目	01-070103-14			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約	90-1	93-3		係名	観光振興係	
戦略プラン	I-2	2	2	体験型観光の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	第2次つくば市観光基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	15陸の豊かさを守ろう

事業の概要

対象	市民、観光客
目的	年間を通して魅力的な観光空間を提供し、恒常的な観光誘客を図る。
概要 (取組内容)	市内に点在する観光資源を線としてつなげる。 フットパスコースの企画・設定、道標を設置するとともに案内マップを作成し、市内外に広く周知する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	374	187	2,387	
	決算額	(千円)	436	212	184	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	436	212	184	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,205	0	2,213	3,400	3,400	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.00	0.32	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	35.00	0.00	15.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページで情報発信、フットパスマップを作成し観光案内所等に設置
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	フットパスマップ増刷部数 (部)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	3,000.0	8,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	配布及び補充用にてフットパスマップを増刷した部数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	既存のフットパスの更新に際し、道標やルートの確認・検証を実施した。	
成果	新たなルートとして、小貝川周辺の周遊コース策定について検討を行った。 周遊観光コンテンツの電子化に向け、事業者等の意見を聴取し、導入の検討を行った。	
課題	業務	周遊観光の充実を図るため、新たなフットパスコースの設定について引き続き検討を行う必要がある。 フットパス（紙媒体）に加え、周遊観光促進の新たな手法として、電子化等による利便性の向上及びフットパスコースの検証（数値に基づくもの）ができる方法を検討する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	周遊観光の充実のため、地元住民等と連携し、新たなコースの検討を行う。 新たな周遊観光促進の手法となる、電子コンテンツの実現に向けた情報収集等を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	505 サイエンスツアー事業					
予算科目	01-070103-14			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約				係名	観光振興係	
戦略プラン	I-2	2	2	体験型観光の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（直接）
個別計画	第2次つくば市観光基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	つくばサイエンスツアー推進事業に係る協定				SDGs	

事業の概要

対象	市民、観光客
目的	研究機関の集積する筑波研究学園都市の特性を活かし、研究機関等と連携し市内外からの誘客を図る。
概要 (取組内容)	つくばサイエンスツアー実行委員会（事務局：茨城県）から（財）茨城県科学技術振興財団つくばサイエンスツアーオフィスへ事業委託 サイエンスツアーバスを巡回させ、回遊性の強化を図り学校団体を中心に、一般団体や個人をつくばの研究機関等へ誘客する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	11,000	11,000	11,000	
	決算額	(千円)	11,000	11,000	8,229	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	11,000	11,000	8,229	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	831	0	1,360	1,410	1,410	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.00	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	0.00	0.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	HP等での情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	サイエンスツアー利用者数 (人)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	15,800.0	15,800.0	15,800.0	15,800.0	15,800.0	15,800.0
実績	11,976.0	2,150.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策 I-2-②豊かな資源をいかした観光の振興) つくばサイエンスツアーオフィスを通じてサイエンスツアーに参加した人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症の影響により、積極的な誘客活動を実施することが出来なかった。	
成果	サイエンスツアーオフィスや各研究機関と連携し、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努め、サイエンスツアーバスの運行、夏休み特別企画など、誘客活動を実施した。	
課題	業務	コロナ禍及びコロナ収束後を見据え、新たなイベント等を検討・開催し誘客を図る必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	サイエンスツアーオフィス、研究機関と連携し、コロナ禍及びコロナ収束後を見据えた新たなイベント等誘客手法の実施を検討する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	038 観光PRの実施					
予算科目	01-070103-14			担当部課	経済部観光推進課	
市長公約				係名	観光振興係	
戦略プラン	I-2	2	3	観光PRの実施	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	第2次つくば市観光基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	

事業の概要

対象	市民、観光客
目的	つくば市への観光誘客を図り、観光需要の拡大に寄与する。
概要 (取組内容)	つくばフェスティバル、まつりつくば、茨城県人会、賀詞交換会、筑波山梅まつり等のイベントに観光大使を派遣し、つくば市の観光PRを実施する。 新聞等のメディアにつくば市の観光情報を提供する。 守谷、菖蒲、酒々井等の高速道路のSAにつくば市の観光PRのチラシを設置する

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,033	1,150	1,150	
	決算額	(千円)	0	0	189	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	189	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	1,360	1,360	1,360	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	観光大使派遣イベント回数 (日)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	観光大使を派遣しつくば市の観光PRを実施したイベント日数 (令和2年度は新型コロナウイルスの影響で派遣を中止)						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	つくば市の観光情報を新聞等のメディアに提供し、イベント等のPRを実施した。 高速道路等のSAにつくば市の観光チラシを設置し、高速道路利用者へPRを行った。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症の影響で、イベントに観光大使を派遣して実施する観光PR活動が出来なかったことから、コロナ禍及びコロナ収束後を見据えた観光PR活動が課題となる。
	組織、予算等	特になし
改善目標	コロナ禍及びコロナ収束後を見据え、SNS等を活用した観光PR活動を積極的に展開する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	-	